

2009(平成 21)年 2 月 4 日

各位

東燃ゼネラル石油株式会社

問合せ先:

エクソンモービル有限会社

広報渉外部 田所/甲斐

TEL:03-6713-4378

東燃ゼネラル石油(株)川崎工場 地元中学生を招き総合学習プログラムを実施

2009年1月29日、当社川崎工場（代表取締役常務取締役工場長：武藤潤）にて、中学生向けの総合学習プログラムが実施され、川崎市立西中原中学校の生徒24名が参加しました。

同プログラムは、エネルギー動向や石油・石油化学工場における安全防災体制などの理解促進を目的としており、当社川崎工場が、地元川崎市の中学生を対象に2008年より実施しているものです。

参加した生徒たちは、工場の概要や操業体制について説明を受けた後、安全確認テストや特殊な赤外線カメラによる探知実験などを体験、工場における安全防災の取り組みについて認識を深めました。また、工場見学後の座談会では、「石油精製工場とガソリンスタンドの関係」、「石油と石油化学の結びつき」、「環境保全の取り組み」などについて、工場関係者と活発に意見を交わしました。

総合学習プログラム終了後には、「大規模なエネルギー工場を実感できた」「工場で働く先輩従業員の姿を見ることで自分の将来を考える上で大変貴重な経験になった」といった前向きな感想が寄せられました。

当社は、企業も社会を構成する市民の一員であるという考えから、事業を行う全ての地域において、地域社会の発展、活性化に貢献することを目指しています。当社を含むエクソンモービル・ジャパングループでは、地域社会との共存、次世代育成への貢献、そして、エネルギーに対する理解促進を目指し、今後もこうした活動を継続してまいります。

以上

<当日の集合写真>

